



議員 木村 洋子
（日本共産党）

問 「気候危機」強いメッセージを

答 「山田町環境基本計画」を实践

問 地球温暖化などの影響で、豪雨、猛暑による被害が発生しているが、2030年までの町としての環境問題に対する具体的目標と計画を示すべきでは。

答 地球温暖化などの影響で、豪雨、猛暑による被害が発生しているが、2030年までの町としての環境問題に対する具体的目標と計画は、「山田町環境基本計画」をより効果的に実践していき、現在、県が計画改定を進めている「第2次岩手県地球温暖化対策」に

連携・協働しながら取り組みを進めていく。
問 「非常事態宣言」をする自治体が増えている。宮古市を含む百余の自治体で強力なメッセージを発しているが、町としても本腰を入れて取り組むべきでは。

町長 地球温暖化は非常に深い問題で、今に始まったことではない。宣言をすればすべて解決するものではないし、宣言するのはさほど大きな障害はないが、その前に我々が出てくることは何か。何が実効性、効果があるのか、ゴミ拾いなど、そういうところから進めていくことが必要。

問 コロナ禍、農業・畜産への支援は

答 町独自に支援金給付



農業、畜産の経営継続に希望ある支援を

問 飼料・肥料などの農業資材の高騰が続く、農家の経営を圧迫している。畜産においては、子牛の価格が下落し、たいへん厳しい状況と聞く。農業、畜産業者の暮らしとなりわいを守るため、町としても支援を行い農業に希望が持てるように

すべきでは。
町長 飼料・肥料などの農業資材の価格高騰対策については、町独自の支援策として農業者に対し支援金を給付している。今後とも、国、県の動向を注視し、必要な対策を講じていく。

その他の質問

- ◆ クラスタ発生状況は
- ◆ 豊間根地区住民 足の確保は
- ◆ 高校生の医療費現物給付は
- ◆ AEDの設置状況は